

岡 歯 会 報



巻 頭 言 「医食同源と歯食同源は同じ」 <p 1>

支 部 ・ 本 会 連 絡 協 議 会 <p 9>

「災害時及び警察捜査に伴う検死活動協力協定」締結式 <p13>

「平成23年度 岡山県警察歯科医会研修会」開催報告 <p13>

2012 3 vol.782

岡山県歯科医師会



目次

巻頭言 「医食同源と歯食同源は同じ」	
……………岡山県歯科医師会和気支部 支部長 武用 光正	1
公告・予告 第128回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告	2
第161回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告	2
Open the 理事会	3
県歯報告 支部・本会連絡協議会	9
岡山県警察歯科医会 「災害時及び警察捜査に伴う検死活動協力協定」締結式	13
「平成23年度 岡山県警察歯科医会研修会」開催報告	13
協定趣旨書	17
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (91)	18
社会保険部 第9回 社会保険部検討委員会報告	22
三師会社会保険担当者合同協議会報告	23
公衆衛生部 難聴者への口腔ケア研修会	24
平成23・24年度『生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業』	24
第3回 中国地方障害者歯科臨床研究会 開催案内	25
厚生部 共済事業部会 入院共済金の申請を5月31日までに	25
医療管理部 医療管理ニュース インプラント治療への相談が激増!!	26
厚生部 文化事業部会 ファミリースキー・スノーボードツアー	27
支部モニター 津山支部	28
児島支部	29
玉島支部	30
リレー随筆 「勝手にランキング」 大山明博(倉敷支部)	32
訃報	33
会員異動	33
3月の収納金	33
1月 会の動き	34
3月・4月 本会の予定	35
3月・4月 支部の予定	36
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(3月・4月)	37
こちら編集室	37

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「壺峰鶯鳴」 高梁支部 黒瀬 邦彦 先生

—富士山の裾野の梅林でさえざる鶯を見つけました。地主の方に了解を得てソングポストの前にカメラと、リモコンを設置して撮影できました。



「医食同源と歯食同源は同じ」

岡山県歯科医師会和気支部

支部長 武用光正

和気支部の若葉マークの支部長として早くも1年が過ぎようとしています。会員としては27名の小支部ですが、法人化移行に備え少しでも岡山県歯本会の組織に近付けようとやって参りました。岸本 真副支部長の尽力で立ち上げたクラウド活用のIT化による支部会員の情報の共有化も充実して参りました。本会各部委員会よりの伝達事項・講習会資料、行政に対する協力とその資料等のみならず、「掲示板食・酒・癒」・「写真ギャラリー」では会員への右脳刺激にもなっています。酔狂である小生へのご協力に対して、支部会員の先生方へ感謝の念で一杯です。

さて、私事ですが還暦を迎えようとする年男が厄年とはうかつにも知りませんでした。18年前の42歳頃より「食」に対する嗜好の変化に気付きました。健康維持の為に身体を冷やす果物・生野菜・刺身等より身体を温める食材を自然と求めだしてきたのです。私の周囲の人々は異口同音に、「酒」と「煙草」をやめるのが一番の健康保持と今でも忠告します。しかし、麻薬患者と同じくこの二つが大好きな小生には通用しません。

そうすると、唯一の対策は「医食同源」と「東洋医学」の活用しかありません。釈迦に説法ですが、現代人の親不知を除いての歯数は28本です。果物や野菜の咀嚼に必要な切歯は8本、魚や肉を噛み千切る犬歯は4本、穀物・雑穀類・豆類等をすり潰す臼歯は16本です。すると、これらの食物を2対1対4の割合で食べるのがバランスの良い食生活となります。それに適する日本食は極めて合理的な食事だと、先達の東洋医学者は指摘しています。

これだけ日本全国のみならず海外からの「飽食」で溢れている我が国に、必要なのは「身土不二・地産地消」ではないでしょうか。レトルトはなるべく避け、デパ地下とスーパーで食品添加物等まがい物の入っていない、あくまで自然体の地元岡山の旬といわれる食材を求めるのです。そして、唾液分泌を促し免疫向上と認知症防止に30回以上咀嚼し、かつ、いつも腹八分目と過食しない様に心がける事が必要だと思っています。さらに、愛すべき伴侶のアトピー対策もあり我が家では決して贅沢品ではなく、「白砂糖より黒砂糖・自然塩」と全て身体に優しい調味料確保にこだわります。勿論、大好きなアルコールはオールモルツのエビスビール・純米酒・温効果穀類芋の乙類焼酎です。只、腹八分目にできないのが小生の弱さです。

そんな大寅の和気支部長ですが、わずかでも酒井県歯執行部の縁の下の力持ちになれるようにと、支部を下からの目線でさらに構築していこうと思っています。

第128回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告

本会第128回定時総会を3月25日(日)開催の第161回岡山県歯科医師会定時代議員会が終了後、下記により開催致しますのでご通知いたします。

記

- 日 時 平成24年3月25日(日) 午後1時30分(予定)
ただし、当日開催の定時代議員会が終了次第開催いたしますので、
ご了承をお願いいたします。
- 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市北区石関町1-5
- 会議の目的 定款第41条第2項に規定されている報告
(平成24年度予算ほか)

第161回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告

下記のとおり第161回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

記

1. 日 時 平成24年3月25日(日) 午前9時30分
2. 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市北区石関町1-5

※当日の昼食代を義援金に回させていただきますので、開会時間を
30分繰り上げています。

Open the 理事會

羅針盤

会長 酒井 昭則



先日、前から行きたかった知覧に行き、特攻記念館で展示されていた3冊の遺書集を全部読ませて頂きました。一番印象に残っているのは「咲く花の花の数には 入らねど 散るにはもれぬ 我が身なり」という辞世の句です。当時の日本人の精神風土はここに尽きると想い、この句が目焼きついています。生き様ではなく死に方の潔さ、恥ずかしくない死に方を当時の若人は探していたのかもしれないという気がしました。

もう一句「もののふの 悲しき命 つみ重ね つみ重ねつつ 大和の国を守る」という句からは、時代は違っていても自分の置かれている立場に誠実に向かい合う事であり、自分の良心に恥じない生き様が大切であると云う事を改めて感じさせられました。隣で30歳くらいの女性が涙を流している姿を見て、今の若い人もやはり同じ精神文化を持っていると感じ、勇気づけられました。

平成23年度 第33回
平成24年 1月12日(木)
18:30~20:31

1. 会長挨拶

本年もよろしくお祈いします。私自身、新たな気持ちで取り組んでいきたい。

机上配布の「歯科通信」に掲載されているように縦覧点検・突合点検が2月診療、3月審査分から始まります。

インプラントに関するトラブルを耳にすることが多く、NHKでもテレビ放映されます。国民生活センター等を通じ社会問題化するような事になってはいけません。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 医療管理部会 12月24日(土)
- (2) 女性歯科医会打合せ 1月6日(金)
- (3) 法人移行に関する打合せ会 12月27日(火)
- (4) 学術部正・副委員長会 12月27日(火)
- (5) 医療管理部小委員会 12月27日(火)
- (6) 歯ブラシ供養祭(吉備津彦神社)用撮影
12月29日(木)
- (7) 広報部編集委員会 1月4日(水)
- (8) 社保 審査・検討小委員会 1月7日(土)
- (9) 社保 検討委員会 1月7日(土)
- (10) 公衆衛生部小委員会 1月11日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県歯科衛生士会との打合せ 12月26日(月)
- (2) 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
12月27日(火)
- (3) 年末年始休業 12月29日(木)~1月3日(水)
- (4) 津山歯科医師会新年互礼会 1月5日(木)
- (5) 岡山県歯科技工士国家試験委員会
1月11日(水)
- (6) 三師会社会保険担当者合同協議会

1月11日(水)

- (7) 中国四国厚生局岡山事務所と面会

1月12日(木)

- (8) モスト岡山 (三井住友海上) 新年挨拶

1月12日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 姫井参議院議員出版記念報告会&クリスマスパーティー 12月25日(日)
- (2) 逢沢一郎年始会 1月5日(木)
- (3) 津山歯科医師会新年互礼会 1月5日(木)
- (4) 石井まさひろ新年祝賀会 1月7日(土)
- (5) 日歯連盟 常任理事会 1月12日(木)

〔学院報告〕

- (1) 冬季休業 12月25日(日)～1月9日(月) 【学生】
- (2) 年末年始休業 12月29日(木)～1月3日(水)
- (3) 一般入試A日程願書受付期間
1月5日(金)～18日(水)

〔国保報告〕

- (1) 年末年始休業 12月29日(木)～1月3日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 眠れる歯科衛生士の就業状況 8名就業, 1名面接中

3. 行事予定

本会行事 52件
連盟行事 県歯6件, 日歯2件
学院行事 11件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山市歯科医師会より本会備品の貸出依頼について
承認
日 時 1月29日(日) 9:30
場 所 岡山県総合福祉会館
目 的 岡山市歯科医師会学術放談会
備 品 ビデオカメラ2台, デジタルカメラ1台
- (2) 第4回岡山県歯科保健対策協議会(最終)の

開催と出席依頼について

黒住副会長, 平岩常務 出席

日 時 2月2日(木) 15:00～16:30

場 所 岡山衛生会館 5階 第2会議室

案 内 黒住副会長, 平岩常務理事

- (3) 平成24年2月保険医療関係機関連絡会議の開催と出席依頼について

西岡理事 出席

日 時 2月2日(木) 14:00

場 所 岡山県薬剤師会 2階 会議室

※1月25日(水)迄に出席者及び提出議題を報告

- (4) 日本学校歯科医会より平成23年度加盟団体長会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 2月8日(水)

13:00～15:30 (予定)

場 所 歯科医師会館

- (5) 井原支部より支部総会懇親会の開催と三役出席依頼について

本会三役 出席

日 時 3月17日(土) 19:30

場 所 樹之枝庵

案 内 本会三役

- (6) 平成23年度岡山大学歯学部謝恩会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 3月23日(金) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (7) 島根県歯科医師会より「日本障害者歯科学会認定医・認定歯科衛生士研修会」及び「平成24年度第3回中国地区障害者歯科臨床研究会」の開催と周知依頼について

平岩常務 対応

日 時 4月15日(日) 9:45～16:00

場 所 島根県歯科医師会館

〔検討事項〕

- (1) 岡山プライマリ・ケア学会第19回学術大会
研究発表演題募集について

公衆対応

日 時 3月20日(火・祝)

10:00~17:10

場 所 岡山衛生会館

- (2) 県補助金申請に係る「岡山県暴力団排除条例」
に関する誓約書の提出について

承 認

- (3) 「岡山県歯科保健推進計画（仮称）」素案に対
する意見について

公衆対応

締 切 1月20日(金)

- (4) 平成24年度本会予算について

次週常務理事会で決める

- (5) 都道府県歯科医師会医療管理担当理事連絡協
議会及び歯科医師会立歯科衛生士・歯科技工
士養成施設連絡会の開催予告について

予 告

日 時 4月25日(水) 13:30~17:00

場 所 歯科医師会館

5. 閉 会（伊丹常務理事）

今日の視点（横見由貴夫）

新年になって初めての理事会が開催された。

本年3月から電子レセプトを対象に支払基金で
実施される縦覧及び突合点検に関することと、国
民生活センターに寄せられた相談を分析したイン
プラントについての報告書が大きな話題になっ
た。

どちらも外部から胸元に突きつけられた刃のよ
うに思えてしまうが、目をそらしてしまうと思
いもかけない深手を負いそうな不安を覚える。相手
の出方を見極めて、太刀打ちできる冷静さが求め
られているのではないのでしょうか。

平成23年度 第34回

平成24年1月19日(木)

18:30~20:26

1. 会長挨拶

国民生活センターのインプラント報道がありま
したが、東歯の小宮山教授の話には誠実さを感じ
ました。報道内容には少しひっかかる部分もあり
ますが、警鐘をならしているのだと感じています
し、根本は倫理の問題であり、安全・安心が全て
のキーワードと思います。医療管理・社会保険部
で会員への対応をよろしくお願いします。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 1月12日(木)
- (2) 学術部正・副委員長会 1月17日(火)
- (3) 医事処理小委員会 1月17日(火)
- (4) 医療管理部正・副委員長会 1月18日(水)
- (5) 広報・会館運営合同小委員会 1月18日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県医師会新年祝賀会 1月14日(土)
- (2) 岡山県歯科衛生士会新年会 1月14日(土)
- (3) 赤磐支部新年会 1月14日(土)
- (4) 玉島歯科医師会新年会 1月14日(土)
- (5) 県警と打合せ 1月16日(月)
- (6) 支払基金幹事会 1月17日(火)
- (7) 日学歯 三役会 1月18日(水)
- (8) 日学歯 理事会 1月18日(水)
- (9) 日学歯 神戸市学校歯科医会学校保健大会
1月19日(木)
- (10) 集団指導 1月19日(木)
- (11) 県医療推進課と面談 1月19日(木)
- (12) 社会保険労務士と面会 1月19日(木)

〔連盟報告〕

- (1) 三役会 1月12日(木)
- (2) 民主党おかやま新春のつどい 1月14日(土)

- (3) 県医師会新年会 1月14日(土)
- (4) 平沼赳夫県南新春懇談会 1月15日(日)

〔学院報告〕

- (1) 一般入試A日程願書受付期間
1月5日(金)～18日(水)
- (2) 三役会 1月13日(金)
- (3) 学院ホームページ及びDVD編集

〔事務局報告〕

- (1) 支払基金よりメールマガジン登録依頼について
- (2) 会館使用(近々、一般に公開する為、各部の次年度会場使用を早めに報告)

3. 行事予定

- 本会行事 50件
- 連盟行事 県歯3件, 日歯2件
- 学院行事 8件
- 国保組合行事 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本歯科医師会より「災害時対策及び警察歯科に関する調査」への協力依頼について
横見理事 対応
締切 1月20日(金)
- (2) 第57回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会に係る実行委員の推薦依頼について
平岩常務が実行委員に
人数 1名
締切 1月25日(水)
委員会 第1回 2月9日(木)
14:00～15:30 於:丸の内会館
- (3) 「第30回北方領土返還要求岡山県民大会」の開催と参加依頼並びに署名活動への協力依頼について
事務局 対応
日時 2月7日(火) 13:30～15:20
場所 岡山県天神山文化プラザ
人数 3名 (1月26日(木)迄に報告)

署名 提出期限は3月9日(金)

- (4) 医療審議会(医療法人部会)の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日時 2月20日(月) 15:00
場所 岡山衛生会館

- (5) 平成23年度公正採用選考人権啓発経営者研修会の開催と出席依頼について

事務局 対応

日時 2月22日(水) 13:30～16:00
場所 岡山市民会館

- (6) 第113回都道府県会長会議の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日時 2月24日(金)
13:00 (17:00終了予定)

場所 歯科医師会館

- (7) 岡山県国民健康保険団体連合会より理事会の開催と出席依頼について

藤井副会長 出席

日時 3月14日(水) 14:00
場所 岡山県国保会館

理事 藤井副会長

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込について

承認

日時 3月31日(土) 19:00～21:30
場所 3階 第3会議室

目的 学術講習会

主催 東京歯科大学同窓会

5. 閉 会 (西田常務理事)

今日の視点 (南 哲之介)

昨年末、国民生活センターが「歯科インプラント治療に係わる問題」と題し報道発表を行い、これを受けて1月18日放送されたNHKクローズアップ現代により、インプラント治療後のトラブル

が、文字通り国民にクローズアップされている。

県歯に寄せられる様々な相談・苦情の中で、実際に訴訟・示談等の金銭に係わるトラブルに発展する事例の多くをインプラントが占めており、その有効性と共に危険性について十分な認識と対応が、今改めて問われている。

平成23年度 第35回
平成24年 1月26日(木)
18:30~21:05

1. 会長挨拶

寒いと言うより冷たい此の頃ですので、インフルエンザにご留意下さい。

ダルビッシュ投手（25歳）の会見を聞き、しっかりしていると思いました。若い短い年月の中で様々な凝縮した人生経験が自信と誇りにつながっているように感じました。一方、税と社会保障の一体改革は、心に伝わってきません。40~50年先の事を国民がイメージできるのか甚だ疑問に感じています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 1月19日(木)
- (2) 広報部編集委員会 1月19日(木)、24日(火)
- (3) 社保研修会 1月25日(水)
- (4) 医事処理小委員会 1月25日(水)
- (5) 警察歯科医会打合せ 1月25日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議 1月21日(土)
- (2) 「タバコフリー岡山」設立準備会 1月21日(土)
- (3) 岡山県難聴者協会「歯科衛生」講座 1月22日(日)

- (4) 口腔ケア研修会準備打合せ 1月23日(月)
- (5) 損保ジャパンとの面会 1月23日(月)
- (6) 中国地方社会保険医療協議会岡山部会 1月24日(火)
- (7) 日学歯 制度委員会 1月24日(火)
- (8) 個別指導 1月26日(木)

〔その他〕

- (1) 検死 11月2日(水)・3日(木・祝)・15日(火)
- (2) 岡山県警音楽隊 ふれあいコンサート 1月21日(土)

〔学院報告〕

- (1) 一般入試A日程 1月21日(土)
- (2) 教務会議 1月24日(火)
- (3) 一般入試A日程合否判定委員会 1月24日(火)

3. 行事予定

- 本会行事 60件
- 連盟行事 県歯 8件、日歯 2件
- 学院行事 14件
- 国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県歯科衛生士会より「平成23年度会誌原稿」執筆依頼について

酒井会長

締 切 2月5日(日)

内 容 特別会員理事ご挨拶として
250字~500字 顔写真

- (2) 岡山県歯科衛生士会より第12回理事会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 3月10日(土) 19:00~20:00

場 所 岡山県生涯学習センター

返 信 2月15日(水)

- (3) 岡山県歯科衛生士会より特別会員理事就任依頼について

酒井会長

任 期 平成24年4月1日
～平成26年3月31日（2年間）

返 信 2月15日(水)

- (4) 平成23年度子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業に係る第2回学校保健推進協議会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席

日 時 2月16日(木) 15:00～16:30

場 所 丸の内会館

案 内 平岩常務理事

- (5) 岡山県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会委員の選出依頼について

社会保険部対応

締 切 2月17日(金)

区 分 公益代表委員（審査部会委員）

人 数 1名

任 期 平成24年4月1日

～平成26年3月31日

- (6) 日本歯科医師会雑誌平成24年4月号『都道府県学術メッセージ』欄への執筆依頼について

学術部対応

締 切 2月29日(水)

字 数 約700字～800字

- (7) 日歯広報コラム『都道府県通信』への執筆依頼について

9月頃まで保留

締 切 掲載予定号の2週間前（10月末日）

内 容 「タイトル」15文字以内

字数1,500字程度 写真1枚以上

- (8) 平成24年度第3回中国地方障害者歯科臨床研究会役員会の開催と出席依頼について

平岩常務 出席

日 時 4月15日(日) 11:40～12:20

場 所 島根県歯科医師会館

案 内 平岩常務理事

- (9) 香川県歯科医師会より条例制定に伴う記念行

事に関するアンケート協力依頼について

回答（済み）

締 切 2月10日(金)

〔検討事項〕

- (1) 平成23年度第14回中規模県歯科医師会連合会の出席者並びに協議題について

各部門に回答作成指示

- (2) 平成24年度中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議日程について

期 日 第1回 7月14日(土) or 21日(土)

第2回 1月19日(土) or 26日(土)

場 所 ホテルグランヴィア岡山

締 切 2月10日(金)

- (3) 本会会館使用申込について

承認

日 時 4月21日(土) 19:00～20:30

主 催 朝日大学歯学部同窓会

- (4) 平成24年度本会予算（案）について（別紙）

承認

- (5) 女性歯科医会について

5. 閉 会（平岩常務理事）

今日の視点（東原慶和）

最近の理事会ではインプラントに関する話題が多い。NHKの放送後、全国的にインプラントの予定をキャンセルする患者さんが増えているそうだが、日歯は番組に関する放送前のチェックをしたのだろうか？ NHKの影響力を考えたならば、番組内での歯科医師のコメントくらいは放映前にきちんと把握し、何らかの対策を打つべきだったと思われる。歯科に関する訴訟問題の多くがインプラントに関わるものである昨今、日歯の今後の対応が気になる。

支部・本会連絡協議会



平成24年1月30日(月) 20:00

岡山県歯科医師会館5階大ホール

1. 会長挨拶



本日も大変冷え込んでおりますが、お疲れの中ご参集頂いたことにお礼を申し上げます。年が明けて最初の会です。本年もどうぞよろしく願いたします。大変厳しい1年になると思いますが、先生方のご支援を頂く中で精いっぱい勤めてまいり所存でおりますので、どうぞよろしく願いたしたいと思います。

支部長会と代議員会で概括的な事は願いをしておりますが、ぜひ本日は、結論を出していただくとうご参会を頂きました。本会と20支部が、ばらばらの法人形態であったとしたら、将来、外圧がかかった時にそれぞれ思いがばらばらになる、必然として対応もばらばらになる、結果として絆が崩れて組織そのものがばらばらになってしまうのではないかと不安と懸念を抱いています。そういう意味で何としても本会と20支部は、次世代の後輩たちの為にも同一の法人形態をとっておくことが必要なことだと思っておりますので、ぜひご理解を頂ければと思っております。

要は、法律という国策で全部投網にかけられて、私たちにとっては言われ無き改革であり、しなくていいことをさせられている。そういう意味で、私を含めご参会の先生方は、“面倒くさい”“邪魔くさい”という全く同じ思いを共有している。しかし、避けては通れない。避けては通れないなら、現実をしっかりと見つめ誤りのない対応をしなければならないと思っております。

前回にお話をさせていただいた後、数支部からはすぐに、一般社団に移行するとご返事を頂いた。中には、本会を信用しているので言う通りにすると言って頂いた支部もあり、目的意識を共有できていることが大変ありがたい。自分の立場に誠実でなければならないと改めて感じております。立場に対して

誠実に務める。避けては通れない、避けては通れないなら、それに誠実に向き合う姿勢が求められていると思います。私は、今と云うか現在が一番大切だと思っておりますが、将来に対する責任も同様に負っております。その責任に対して誠実に向き合う姿勢が必要なことを改めて先生方に教えて頂いたように思います。どうか今日、知恵を出して頂き、英知を結集して頂き、誤りのない最善の結論を出して頂くことをお願いしておきたいと思っております。

一年間、こういうお願いやご苦勞をかけることが多々あろうと思っておりますが、より一層のご理解とご懇情を頂くことをお願いし、ご参会頂いたお礼に代えさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

2. 感謝状伝達

昨年3月11日に発生した東日本大震災の被災地において、避難所生活者に対する巡回診療および口腔ケアに従事して頂いた渡里浩明先生・小林昌洋先生・居樹秀明先生・井上昌次郎先生に宮城県歯科医師会から感謝状が贈られた。



3. 報告

- ・都道府県別 保険医療機関等の指導・監査の実施状況（歯科）について
- ・突合点検・縦覧点検について…オンライン・電子媒体での請求の約4割が該当し、2月診療3月審査分からです。
- ・塩化リゾチウムは1月20日から使用できなくなります。ご注意ください。
- ・国民生活センターの報告書「歯科インプラント治療に係る問題－身体的トラブルを中心に」について…要望内容として①治療内容・治療法・治療リスク等の十分な情報提供 ②歯科インプラント治療の基準（ガイドライン）の作成 ③不適切な広告（ホームページ等）の対策 ④相談窓口の設置
- ・岡山県の補助事業で訪問歯科診療を普及していきたいという指導があり、3年計画でポータブルレントゲンを買う予定にしております。県歯としては、希望の支部に一括して購入しお渡ししたいと考えております。必要ない場合は事務局へお知らせください。
- ・岡山県警察歯科医会研修会の開催のお知らせ…2月4日(土)午後3時より、是非ご参加ください。
- ・眠れる歯科衛生士のサポート事業…今年度の実績は39名登録、うち9名の現場復帰が決定。
- ・代議員会の開始時間について…AM9:30開始、昼食は用意せず、その分を少しでも震災関係に寄付出来ればと考えております。
- ・「手洗いをきっちりして欲しい」という内容の投書が来ています。

4. 協議

1) 一般社団法人設立並びに移行について

現在、社団法人の6支部は自動的に一般社団法人へ、残り14支部も一般社団法人へ出来るだけ足並みをそろえて移行する。

任意団体から一般社団法人への移行は①モデル定款を基にして定款を作成し、公証人役場で認証を受ける。②役員等の人事をする。③法務局で登記する。

その他、申請書類の作成等についての不明点は執行部（専務理事）にご相談ください。

質 問

- 費用は？（玉野支部）
登記までの費用は県歯が負担します。
- 定款を変更する場合は？（真庭支部）
所管の法務局へ届出が必要です。
- 資料2の下線は注意項目か？（都窪支部）
それぞれの支部によって違う可能性のある箇所に下線を引いています。
- 報告義務は？（高梁支部）
報告義務はない。役員が代わった時などに登記変更が必要です。
- 一般社団法人への移行のタイムスケジュールは？（倉敷支部）
県歯としては平成24年末までに行いたい。出来れば各支部足並みを揃えて移行したい。
- 税理士さんへの相談は何回でもOKか？（勝・英支部）
それぞれの支部によって事情が違うため、状況に応じて相談して頂きたい。
- 法人設立・登記のため、年内を目途に役員を決めないといけないのか？（赤磐支部）
現在の役員で良いと思います。
- 6月総会ですか？（倉敷支部）
はい。
- 設立に掛かる費用は？（高梁支部・玉野支部）
税理士によると、1年分の実効予算費用を持つての移行が理想との事ですが、詳しくは専務理事にご相談ください。
- 法人設立時に出資金が必要か？（瀬戸内支部）
寄付してしまうと分配できないので注意が必要です。
- 任意団体が寄付したお金を持って法人を設立という形でいいのか？（赤磐支部）
はい、その通りです。
- 生保の手数料は今まで通り頂けるのか？（和気支部）
はい。
- 収益事業の内容を具体的に教えていただきたい（笠岡支部）
収益事業とはお金儲けのために行ったものです。

2) 支部入会金について

非会員が増えつつある現実を考えると、支部入会金が一番のネックになっていると思われる。出来ればその一番目のハードルを下げるために、50万円に統一して頂きたい。それ以外の負担金はそれぞれの支部の事情に合わせて考えて頂きたい。

質 問

○定款に入会金の額についての記載は必要か？（笠岡支部）

定款に額を記載する必要はない。

○支部入会金の変更に伴う県歯・日歯，特別会員の入会金について（倉敷支部）

支部入会金の合議が出来た上で，本会のあり方も含めてご意見を頂きながら，ご相談し決定していきたい。

○入会金（50万円）+ α の運営負担金を報告した方が良いか？（都窪支部）

教えて頂けたらありがたい。

3) 支部再編について

以前，今まで困難であった支部再編を法人の設立に合わせて考えてみてはというご提案を頂きましたが，今のところ各支部間の事情もあり，支部再編は保留，今後の課題・検討事項とさせて頂きたい。

4) その他

婦人歯科医会が諸事情で解散式をするという情報が入りました。県歯としては，女性会員も増えており時代に逆行しないよう，新しく女性歯科医の会（仮称）として名称を変えて県歯の組織の中の一部として継続していきたいと考えております。

5. 質 疑

○酸素の届出が支払基金から届いたことについて

本来，中国四国厚生局がすべきことだと認識しております。確認しておきます。

6. 閉 会（黒住正三 副会長）

一般社団法人の移行につきまして，各支部ご英断を頂きまして誠にありがとうございます。これで20支部と県歯の足並みが揃ったという事です。これから登記に向けてタイムスケジュールをしっかり作り，歩調を合わせて目的に向かって進んで頂きたいと思っております。

「災害時及び警察捜査に伴う検死活動協力協定」締結式

日 時 平成24年2月4日(土) 午後3時
場 所 岡山県歯科医師会館5階大ホール



大きな爪痕を残した東日本大震災は、災害の少ない岡山県においても“もしも”を考えるきっかけとなった。そのような中で兵庫県警察歯科医会から「災害時及び警察捜査に伴う検死活動協力協定」締結の提案があり、どこかに“でも岡山県だけは大丈夫”という油断はあったが、最近のマスコミの報道等を見ていると“備えるべきは備えなければならない”という考えに至

り、協定を締結することになった。

当日は、兵庫県警察歯科医会からは河原 忍会長をはじめとする3名の先生方のご臨席を賜り、立会人をしていただくことになった原 信造岡山県警察本部長をはさんで河原会長と酒井会長が着席した後、それぞれが協定書に署名、押印し、原本部長を中心に両県の会長が固い握手を交わした。その後、河原会長が経緯とお礼を述べられ協定締結式は滞りなく終了した。

今回の協定は全国に先駆けるものであり、その趣旨につきましては17ページの協定趣旨書をご拝読ください。今後の検死活動のみならず、警察歯科医としての研鑽に役立つものと確信しております。



「平成23年度 岡山県警察歯科医会研修会」開催報告



*参加者 警察歯科医会会員，岡山県警，
県下の海上保安部，歯科衛生士会 他

兵庫県警察歯科医会との協定締結式が終了した午後3時15分より標記研修会は始まった。岡山県警察歯科医会 藤井龍平副会長の開会に始まり、酒井会長挨拶及び原本部長挨拶へと進行した。

【岡山県警察歯科医会 酒井 昭則 会長 挨拶要旨】

3月11日の東日本大震災では、多くの人が生活の根幹を根こそぎ奪われ、大切な人や大切なものを失いました。一年が経とうとしていますが、震災報道も次第に少なくなってきました。時間は経っても被災地、被災者に思いを寄せ、苦しみや悲しみを風化させないことが日本人としての努めの一つと考えます。

歯科医師としての立場を踏まえて本日の研修会を開催させていただきました。実りあるものにしていただければ幸いです。



【岡山県警察本部 原 信造 本部長 挨拶要旨】

東日本大震災が発生した当日には岡山県警も警察官を被災地に派遣し、既に延べ15,000人を超えており現在も続いております。また、岡山県警察歯科医会の先生方には被災地での身元確認に従事していただき、その献身的なご尽力には心より感謝申し上げます。この度、兵庫県と岡山県の間で協定が締結されたことは全国的に見ても数少ない取り組みと思います。両県の今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



その後の来賓紹介の後、座長の岡山県警察歯科医会特別理事 渡辺 治先生が登壇され、研修へと進行了。

【報告 I】 「岡山県下における異状死体の取り扱い状況と東日本大震災における出動状況」

岡山県警察本部刑事部捜査第一課検視官 高馬 義明

岡山県下の異状死体の数の経年的推移（昨年度2,331体）、年齢分布、死因等の説明の後、昭和61年から始まった歯科による検死についての報告がなされた。初年度は4件だったがその後右肩上がりに件数は増加し、平成17年度は32件に達しその内身元が判明したのは25件となっており、近年件数は減少傾向にあるが、歯科所見の有用性は確立されているとの説明がなされた。



現在までに被災地には第4次部隊までが出動しており、計204体のご遺体を扱ったが次第に身元が判明するケースが少なくなっていると報告された。

岡山県警では1カ月間に約200件の変死事案を取り扱っていること知りましたが、身元が判らず歯科に回ってくるのはその内1～2件であることも知りました。

【報告Ⅱ】 「被災地での身元確認を通して見えてきたこと」

岡山県警察歯科医会理事 橋本 真治

被災地宮城県で地元の警察官と共におこなった身元確認活動状況をご報告された後、歯科所見が個人識別に役立つ理由として、カルテとX線写真の存在を挙げられ、カルテには歯式として口腔全体の状況や診療内容が克明に記録してあり、X線写真には個人が識別できる情報が残っていると分かりやすく説明された。また、現地で作成されたデンタルチャートとカルテとの照合をした実例をもとに要点を解説された。宮城県警の報告として、身元不明のご遺体1,200体のうちDNAで確認されたのは50体、歯科所見では770体となっており歯科による個人識別の有用性が高く評価されていると話され、カルテには正確かつ詳細に記録することが重要であると結ばれた。

先生は、歯科以外の参加者にも分かるように丁寧に解説されました。将来歯科医師と組んでチャートの作成が生じた際には、すこしでも今回の話を思い起こして欲しいと思いました。



【特別講演】 「歯科的個人識別の落とし穴と新技術」

～東日本大震災における活動報告と共に～

東京歯科医大学法歯学講座准教授 花岡 洋一

マスコミ報道等で「歯型から身元確認」という言葉をよく目にするが、これは悪しき造語であり、歯型は歯科的所見というべきで、身元確認の身元とは日本独特の概念であり個人識別というのが正しいと話され、「歯型から身元確認」は「歯科的個人識別」と言うべきであると説明された。

「歯科的個人識別」のKey wordとして

- ・歯は人体の中でもっとも硬い組織である（安定性）
- ・同じ歯科的所見を持つ人間はいない（固有性）
- ・殆どの方が歯科医院を受診している（記録の保存性） を挙げられた。

先生は被災地に4度にわたり出動されており、死後記録の採取項目として

- ・口腔内写真撮影・全顎が必要
- ・X線写真撮影・特徴的な部位のみの撮影でもよい
- ・デンタルチャート作成・現場ではメモ程度でよく、デスクワークで作成する

また、「歯科的個人識別」の最新技術の“2つのD”とは、DNAとデジタルのことであり、DNA鑑定の長短や情報のデジタル化は避けて通れない道であると話された。今回の震災でもDNAは威力を発揮しているが、生前のデータがなければ成り立たず、例えカルテが消失していたとしても「こんな治

療をしている人、こんな歯並びの人に覚えはありませんか？」との呼びかけで、歯科的情報だけで個人が特定できる場合もあると話された。

先生のパワフルでエネルギッシュな話し振りには圧倒されました。今後、現場において法的問題で警察歯科医がとまどうことのないように、先生のご活躍に期待しています。

それぞれのお立場でお話いただいた報告・講演も終わり、最後は岡山県警察歯科医会 小橋 進副会長の閉会の辞をもって全日程を終了しました。

今回の研修会には、岡山県警察歯科医会会員プラス諸団体の参加者の合計が190名に達しました。ご協力に感謝申し上げます。

また、兵庫県との協力協定締結式と研修会の一部が当夜のNHKニュースで2回、山陽放送ニュースで1回放送されました。更に、翌日の山陽新聞でも取り上げられましたことを付記しておきます。

(理事 横見由貴夫)

TVニュース (NHK)



平成24年2月5日(日) 山陽新聞朝刊 第27面

岡山県警察歯科医会

大災害時の検視 相互応援で協定
岡山と兵庫 警察歯科医会

遺体の身元確認作業に協力している県警察歯科医会は4日、兵庫県警察歯科医会と大規模災害発生時に相互応援する協定を締結した。近い将来の発生が懸念される東南海地震などに備えるもので、同様の協定は全国で2例目。

岡山市北区石関町の県歯科医師会館で調印式があり、両県の歯科医ら約160人が参加。

加。原信造・岡山県警本部長の立ち会いの下、岡山の酒井昭則会長と兵庫の河原忍会長が協定書に署名し、河原会長が「互いに手を結び、スキルアップに努めたい」とあいさつした。

両歯科医会は今後、自然災害や事故で多数の検視が必要となった際に協力。定期的な会合や情報交換で連携を深める。県警によると、協定は神奈川、山梨、静岡の3県が2010年に全国で初めて締結している。

(山本友志)

協定趣旨書

兵庫県警察歯科医会・岡山県警察歯科医会 「災害時及び警察捜査に伴う検死活動協定」

【 趣 旨 】

歯科的个人識別が注目される端緒となった昭和60年の日航機墜落事故に始まり、名古屋空港での中華航空機墜落事故、阪神淡路大震災、そして昨年3月11日に発生した東日本大震災では多くの人命が犠牲となりました。そのような中で、一人でも多くのご遺体をいち早くご遺族のもとにお返ししたいという関係者の献身的なご努力は社会的にも多大な貢献をしております。また今後は、東南海大地震などの大規模災害の発生も予測されており、隣県による身元確認活動の協力体制を確立することは急を要するものであります。更に、県境に接する地域での事故や事件に伴う捜査等に関する身元確認の必要性が生じた際には、両県が一致して協力できる警察歯科医活動体制の確立も急がれます。

以上のような観点から両県間で「災害時及び警察捜査に伴う検死活動協定」を締結し、情報の共有化を図ると共に、警察歯科医としての研鑽を念頭に交流を深めたいと考えるものであります。

Monthly Dental News Review (91)

平成24年

1月13日(金)

▶ 社会保障・税一体改革 消費増税と連動で改革 政府・与党が素案決定

医療機関の損税問題は診療報酬で手当て

政府・与党社会保障改革本部は、消費税を平成14年4月から8%、15年4月から10%の引き上げや医療介護サービス保障の強化などを盛り込んだ「社会保障・税一体改革素案」を6日に決定した。消費税引き上げに伴う医療機関の器材等の仕入れにかかわる税金問題は、診療報酬など医療保険制度で手当てするとし、厚労省内で定期的に検証するとの文言が明記された。現在のところ中医師協の下に検討する場を設ける案が有力視されている。政府は今年度中に関係法案を提出したい意向。

素案では、社会保障を取り巻く現状について、65歳以上の高齢者数が2040年ごろまで増加し、半世紀前は高齢者をおよそ9人の現役世代で高齢者1人を支える胸上型だったが、近年は3人で1人の騎馬戦型となり、50年には1人の高齢者を1.2人で支える肩車型になると指摘。人口構成の変化が進むなかにあっても年金、医療、介護などの社会保障を持続可能なものにしていくためには給付は高齢者中心、負担は現役世代の現在の社会保障制度を見直す必要性を強調した。

〈略〉

医療機関における消費税の問題は、診療報酬にかかわる消費税は非課税とされる一方、材料費などの消費税を支払っている。消費税の導入時や引き上げ時に増税分を診療報酬で補填しているものの、額が不十分で損税の状況に続いており、日本医師会や日本歯科医師会は改善するよう求めている。

24日(火) ▶ インプラント問題 対策組織の設置 学会らが検討 で法整備も視野に

事故防止、救済策が急務

国民生活センターの報告書やNHKでの放送などで、インプラント治療で被害を受けたという患者が増加していることが取りざたされている。番組を見た国民からは「インプラントは歯科医の救世主」、「経営に必要」という歯科医師の言葉にぞっとした」との声も聞かれ、臨床現場や各団体への問い合わせが殺到することも考えられる。歯科界では、日本歯科医師会や日本歯科医学会ら6団体に提出された国民生活センターからの要望書を受けて、昨年12月27日に会合が開かれ、日本歯科医学会を中心とする共同対策組織の立ち上げや相談窓口センター設置の検討が進められている。治療ガイドラインの提

〈略〉

示などトラブルを未然に防ぐ方策とともに患者を救済するシステムの構築が急務といえる。

さらに、NHKは全国の歯学部のある大学病院など38施設を対象にインプラント治療について調査。回答のあった29施設で、診療所での治療後に不具合を生じて病院を受診した患者が、この2年半で2700人以上に上るとの結果を報じた。トラブルの原因では、事前説明など患者との「コミュニケーション不足」が97%、「歯科医師の技術、知識不足」86%、「難治療患者への無理な治療」76%などとし、18日の「クローズアップ現代」でも問題を浮き彫りにした。

1月26日(木) ▶24年度介護報酬改定 歯科関係は5項目を評価

口腔機能維持管理は体制加算と分離設定

厚労省の社会保障審議会
介護給付費分科会(分科会
長・大森彌東大名誉教授)
は、平成24年度介護報酬改
定を25日にとりまとめた。

歯科関連の平成24年度介護報酬改定の概要

現行	変更及び新規項目	主な算定要件
居宅療養管理指導費 (歯科医師) 500単位/月	同一建物居住者以外の者に対して行う場合 500単位/月 同一建物居住者に対して行う場合 450単位/月	居宅介護支援事業者に対し、居宅介護サービス計画の策定等に必要の情報提供を行っていること。
居宅療養管理指導費 (歯科衛生士) (1)在宅の利用者に対して行う場合 350単位/月 (2)居住系施設入居者等に対して行う場合 300単位/月	(1)同一建物居住者以外の者に対して行う場合 350単位/月 (2)同一建物居住者に対して行う場合 300単位/月	
	新規 (介護予防)選択的サービス 複数実施加算(Ⅰ) 480単位/月 複数実施加算(Ⅱ) 700単位/月	・利用者が介護予防通所介護又は介護予防通所リハビリテーションの提供を受ける日に必ずいずれかの選択的サービスを実施していること。 ・1月につき、いずれかの選択的サービス(運動器機能向上、栄養改善又は、口腔機能向上)を複数回実施していること。 ・選択的サービス複数実施加算(Ⅰ)は、選択的サービスのうち2種類、(Ⅱ)については、3種類実施した場合
経口維持加算(Ⅰ) 28単位 経口維持加算(Ⅱ) 5単位	介護保険施設における経口維持の取組みを推進し、栄養ケア・マネジメントの充実を図る観点から、歯科医師との連携、言語聴覚士との連携を強化するよう、算定基準の見直し(報酬単位は変更なし)	
口腔機能維持管理加算 30単位/月	口腔機能維持管理体制加算(名称変更) 30単位/月 口腔機能維持管理加算 110単位/月	〈口腔機能維持管理体制加算〉 ・介護保険施設で、歯科医師又は歯科衛生士が、介護職員に対する口腔ケアに係る技術的助言及び指導を月1回以上行っている場合。 〈口腔機能維持管理加算〉 ・歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が、入所者に対し、口腔ケアを月4回以上行った場合。 ・口腔機能維持管理体制加算を算定している場合。

27日(金) ▶インプラント治療問題 日歯主導型で文書作成

治療計画書などHP上で公開

インプラント治療について国民生活センターから、十分な情報提供などを求められていた問題で、日本歯科医師会の中島信也常務理事は「関係団体と連携しながらできるだけ早い時期に日歯主導型の治療計画書などの文書を作成する」と話した。26日の理事会後の定例会見で、明らかにしたものの。作成された文書は、日歯のホームページ上で公開し、ダウンロードできるようにする。

日歯としてインプラントの研修会については「日本歯科医学会が担当すべきだ。関連学会で技術的なスキルアップにつながる企画や開業医向けの講演なども検討してほしい」と述べた。

インプラントを巡っては、昨年12月に国民生活センターが約5年間で343件の苦情や相談が寄せられていると公表。日歯に対して消費者に治療内容やリスクなど十分な情報提供、治療の基準およびガイドライン、不適切な広告の改善、相談窓口の拡充を求めた。

〈略〉

30日(月) ▶「早急に具体化図るべき」生前歯科情報のデータベース化 日歯が意見書

大規模災害時の身元確認作業に備え、日本歯科医師会の「身元確認に資する歯科所見のデータ形式等に関する検討会」は、生前歯科情報のデータベースなどのモデル事業の必要性を盛り込んだ「意見書」をまとめた。

意見書では、大規模災害時では、多くの歯科医師が身元確認作業に携わることから、作業全体のシステム化と統一化が必要と指摘。警察業務における歯科医師の役割および歯科的個人識別の位置付けの明確化、ITの推進、必要な資器材の整備などが課題とした。さらに発災後の身元不明者の歯科情報を収集するには限界があるとして、平時からの歯科所見情報を収集し、データベース化する必要性を強調した。

〈略〉

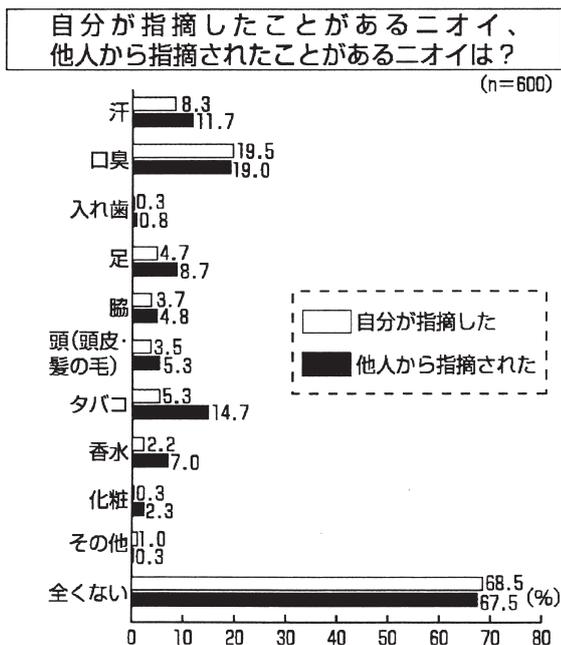
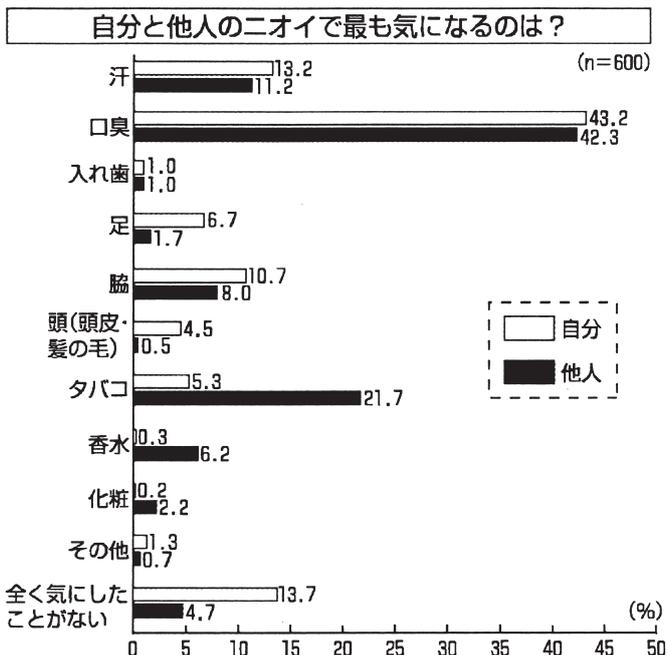
31日(火) ▶歯科診療報酬改定 技術料の配分重視 厚労省が中医協に改定項目提示

平成24年度診療報酬改定の歯科の具体的な改定項目案について、厚労省は30日に開いた中医協総会に提示した。初・再診料に財源を振り分けず、個々の技術料への点数に配分する傾向が強くなり、診療報酬体系の統合や点数の包括化はほとんどない。また、新設点数は、がん患者等の周術期にかかわる口腔機能管理料、歯科訪問診療補助加算や広範囲顎骨支持型装置埋入手術（インプラント義歯）、歯科用3次元エックス線断層撮影など十数項目にわたる。中医協は最終的な点数配分の調整を進め、2月10日をめどに小宮山厚労相に答申する。

2月3日(金) ▶体のにおい 一番気になるのは「口臭」

グラクソ・スミスクライン調べ

自分のにおいでも、他人のにおいでも一番気になるのは口臭との調査結果がある。



7日(火) ▶医療機関ホームページ 自由診療の表現等規制へ

厚労省が報告書原案を公表

美容整形や歯科医療機関が行う自由診療について、ホームページ（HP）での不適当な表現を規制するためのガイドラインの必要性などを盛り込んだ報告書の原案を、厚労省は1日に開いた「医療情報の提供の在り方検討会」に提示した。ガイドラインには掲載禁止事項として「任意の専門資格や施設認定などの過度な強調」「キャンペーン中」「日本一」等、掲載すべき事項として料金表などを明記する予定。同省は3月までに報告書をまとめ、4月以降、できるだけ早い時期にガイドラインを策定する。

第9回 社会保険部検討委員会報告

平成24年1月7日(土) 16:00~19:10

1. 報告

(1)12月新入会員 なし

(2)支払基金幹事会 12月12日(月) 16:00

・平成23年9月診療分

前年同月対比 支払額 101.4% 件数 104.8%

前月対比 支払額 88.3% 件数 87.7%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年8月診療 岡山県 1,290.3点 全国平均 1,285.3点

平成22年8月診療 岡山県 1,297.6点 全国平均 1,287.0点

前年同月対比 岡山県 99.4% 全国平均 99.9%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成23年8月診療 岡山県 1,046.7点 全国平均 1,084.7点

平成22年8月診療 岡山県 1,050.4点 全国平均 1,086.9点

前年同月対比 岡山県 99.6% 全国平均 99.8%

(3)国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

平成23年8月診療 国保 1,343.7点 後期高齢者 1,565.7点

平成22年8月診療 国保 1,340.0点 後期高齢者 1,557.8点

前年同月対比 国保 100.3% 後期高齢者 100.5%

(4)個別指導 新規2医療機関 12月22日(木) 14:00 岡山衛生会館

(5)中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

12月27日(火) 13:30 伊丹 常務理事 新規指定医療機関 2医療機関

(6)社保相談窓口報告

(7)その他

2. 行事予定

(1)三師会社会保険担当者合同協議会 1月11日(水) 19:30 第6会議室

柚木 衆議院議員, 酒井 会長, 伊丹 常務理事, 西岡 理事, 田頭 理事

(2)集団指導 (指定更新) 1月19日(木) 15:00 三光荘

(3)個別指導 1医療機関 1月26日(木) 14:00 薬業会館

- (4)審査・検討小委員会 2月4日(土) 15:00 第1会議室
3月3日(土) 15:00 第1会議室
- (5)第10回 検討委員会 2月4日(土) 16:00 第3会議室
第11回 検討委員会 3月3日(土) 16:00 第3会議室
- (6)「診療報酬改定 支部講習会」 3月25日(日)~28日(水) 各支部

3. 協 議

- (1)請求上留意すべき事項について
- (2)「診療報酬改定支部講習会」について
- (3)そ の 他

三師会社会保険担当者合同協議会報告

平成24年1月11日(水)本会会館にて標記協議会が開催されました。

当日は衆議院議員 柚木道義先生をお迎えし、医師会・薬剤師会・歯科医師会の社会保険担当役員出席のもと、初めての三師会合同協議会開催となりました。

伊丹義明常務理事による開会、酒井昭則会長の挨拶に続き、柚木議員からは、平成24年度診療報酬改定率決定の経緯および国政報告等を併せてご挨拶を頂きました。

その後、協議に移り歯科医師会からは昨年開催された「デンタルミーティング」でも要望をした「集団的個別指導の廃止」について協議題を提出しました。薬剤師会からも「集団的個別指導の選定基準の見直し」を求める要望がありました。

「集団的個別指導」は指導大綱に定める主旨「保険診療の質的向上及び適正化」から大きく逸脱している旨、また問題となる「選定基準」と「事後の措置」について説明し、萎縮診療への誘導による医療費の抑制のみに主眼がおかれている現状を踏まえ、理不尽な指導による会員への不利益を阻止すべく「指導大綱の見直し」と「集団的個別指導の廃止」を強く求めました。柚木議員からも今後引き続き検討し、今年度中にはその対応につき回答して頂ける旨のご発言がありました。

また、医師会からは「民主党の今後の医療政策」について、薬剤師会から2つ目の協議題となる「麻薬小売業者（薬局）間における麻薬の譲渡・譲受」について提出があり、それぞれの要望・問題点について活発な議論のもと大変有意義な協議会となりました。

柚木議員におかれましては、当日は厚生労働委員会で公務ご出張にも拘わらず、ご出席頂き貴重なご提言・ご指導を頂きました。また、医師会、薬剤師会の社会保険担当の先生方も診療等お忙しい中ご出席下さいました事を衷心より厚く御礼申し上げご報告とさせていただきます。

(理事 西岡 宏樹)

難聴者への口腔ケア研修会



平成24年1月22日(日)、岡山県難聴者協会からの依頼を受け、きらめきプラザ・聴覚障害者センターにおいて口述筆記ボランティア団体協力のもと、難聴者の方を対象に「口腔ケア研修会」を開催いたしました。

本会からは公衆衛生部の平岩と横見、岡山県歯科衛生士会からは武田会長はじめ6名が出席し、講和・健口体操の実演・口腔ケアの実技・歯科相談を行いました。

歯科衛生士会が行った健口体操や口腔ケアの実技体験では、口述筆記者の助けを借りながらも、熱心に取り組まれていました。

なお、本会では毎年、岡山県難聴者協会が出展するバザーに物品を提供させて頂いております。物品提供にご協力下さいました会員の先生方に改めて御礼申し上げます。

(常務理事 平岩 弘)



平成23・24年度『生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業』



平成24年1月31日(火)、新見市立矢神小学校において『生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業』の公開授業および第1回地域推進会議が開催され本会から黒住副会長、平岩が出席しました。この事業は、日本学校歯科医会より委嘱を受け、平成23・24年度の2年間、歯・口の健康づくりを中心に、子どもたちの健康づくりに関する研究・推進に努め、その成果を発表して頂く事となっています。

公開授業では、3年生を対象にクラス担任と栄養教諭が食育指導の観点から『歯や体によいおやつのとおり方』と題したテーマで授業を行いました。また、地域推進会議では、新見支部長の名越先生をはじめ学校医・学校歯科医・教育委員会・PTA・教職員などが出席し、今回の取組みについて活発な意見交換が行われました。

(常務理事 平岩 弘)

第3回 中国地方障害者歯科臨床研究会 開催案内

テーマ：地域から熟成されていくスペシャルニーズデンティストリー

※研究会員以外の方の聴講も可能です

主催：中国地方障害者歯科臨床研究会・島根県歯科医師会

共催：日本障害者歯科学会 後援：日本歯科医師会・日本歯科衛生士会

日時：平成24年4月15日(日) 9:45～16:00

場所：島根県歯科医師会館 島根県松江市南田町141-9

9:45 開会行事

9:50 認定歯科医・認定歯科衛生士研修会の部（一般聴講費：2000円）

報告 島根県における障がい者歯科診療ニーズ把握調査報告

島根県健康福祉部健康推進課 梶浦 靖二

各県推薦会員による口演 5題予定

12:50 一般講演の部（一般聴講費：1000円）

講演1 先天異常から学ぶ『顔と口とことば』

大阪大学名誉教授・島根県歯科医師会特別会員 和田 健

講演2 地域で考える障がい者医療（仮題）

出雲市民リハビリテーション病院 木佐 俊郎

問い合わせ先：島根県歯科医師会 口腔保健センター 0852-24-2725

メールアドレス taniguchi@shimane-da.or.jp

厚生部共済事業部会

入院共済金の申請を5月31日までに

平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日）中に、医療施設へ入院された方は、本年5月31日までに本会へ入院共済金の給付をご申請くださるようお願い致します。入院初日より3日間は免責期間（1入院ごと）になります。期日を過ぎますと給付できない規定になっていきますのでご注意ください。

（平成24年3月から4月に亘って入院の場合は、3月31日までの入院について申請して下さい。）

インプラント治療への相談が激増!!

—国民生活センターが報道発表—

近年、インプラント治療を受けた患者から「危害」を受けたとの相談が多数寄せられていることを受けて、国民生活センターは、「歯科インプラント治療に関わる問題 —身体的トラブルを中心に—」という報告書を報道発表し、患者に注意を促すと共に、基準やガイドラインの作成、危害を受けた際の対応の改善などを求める要望を、日本歯科医師会等の関係団体に提出しました。その概要について説明します。

「危害」—国民生活センターでは、寄せられた相談のうち身体的トラブルに関するものは「危害」と分類している。

【歯科インプラント治療に関わる問題点】

1. 危害を受けた場合、長期的な治療が必要となる。
2. 歯科医療機関や歯科医師によって、治療の水準に差がある。
3. 治療内容や治療方法、治療のリスクに関する説明が不十分である。
4. 危害を受けた場合の歯科医療機関の対応が不十分・不適切と感じている。
5. インプラントに関する広告、ホームページの内容に不適切なものが見られる。
6. 消費生活センターでの斡旋、解決は非常に困難である。

【消費者へのアドバイス】

1. 消費者自らも十分な情報収集を行うとともに、説明を十分に求める。
2. インプラント治療終了後も、継続的に定期健診を受ける。
3. 危害を受けた場合は、弁護士会等による法律相談を受けたり、歯科医師会等への情報提供を行う。

【歯科医師会および関係団体、行政に対する要望】

1. 消費者に対して、十分な情報提供を行うこと
2. インプラント治療に対しての基準やガイドラインの設置
3. 不適切な広告の改善とホームページの監視・指導
4. 相談窓口の設置と情報の周知徹底

インプラントは、咀嚼・咬合機能の回復に有効かつ優れた治療法として、社会的ニーズも高まり、広く普及してきていますが、その反面、トラブルが数多く発生していることも事実です。治療に際しては、インフォームドコンセントのさらなる徹底と、回避できなかった事故や偶発症等への適切な対応に心がけなければなりません。

ファミリースキー・スノーボードツアー

平成24年2月5日(日)、スキー・スノーボードツアーが開催されました。

午前6時30分頃より、参加者（63名）は会館前に集合、定刻の午前7時に出発しました。今年も大雪で嬉しい事にバス2台での運行、早朝から楽しい雰囲気の中スキー・スノーボードツアーが始まりました。

岡山道から米子道に入ると窓から見る景色は真っ白、蒜山三座はスッポリと雪で覆われ近年稀に見る積雪でした。蒜山S.Aで休憩後、ビンゴゲームを楽しみながら一路大山へ。ここ最近の大雪で雪道となり途中チェーンを付けて（ここで記念撮影）、午前10時前に到着しました。

いつもより人は多い様でしたがリフト待ちもあまり無く、絶好のスキー・スノーボード日和、大山を見ながら思う存分に銀世界を楽しむ事が出来ました。去年を上回る大雪で大山ではバスの窓からは雪の壁しか見えず、積雪は大人の身長をはるかに超えていました。帰りは、午後4時過ぎに出発。米子I.Cより岡山へ、途中蒜山S.Aでお土産等を買って、午後7時前には皆様無事に会館へと帰る事が出来ました。早朝よりご参加くださいました先生方、大変お疲れ様でした。また来年も皆さんと一緒に滑りに行きましょう。

今回震災チャリティーという事で参加者の方から募金（19,480円）をいただきました、誠にありがとうございました。

（北山 仁）



津山支部

平成24年新年互礼会

津山支部は平成24年1月5日、新年互礼会を津山鶴山ホテルで開催いたしました。当日朝の積雪が15cmと足もとの悪い中、多くの来賓の方々にご出席いただきました。

岡山県歯科医師会からは酒井昭則会長をはじめ副会長、専務理事、常務理事、理事、監事の総勢17名の先生が遠路ご参加くださいました。

岡山県歯科医師連盟からも西田宣可会長以下7名の先生にご参加いただきました。

また、行政からも宮地昭範津山市長、谷口圭三県議会議員、岡田康弘津山市議会議員にもご出席いただきました。

懇親会ではアトラクションとして新年にふさわしい餅つきが用意され、県歯の先生方にも飛び入りで餅つきに加わっていただき見事な杵さばきを披露していただきました。

恒例となっている年男、年女の先生のお祝いもあり、辰年にふさわしい力強いあいさつに会場がなごみました。

酒井会長がご祝辞で触れていただきました津山歯科医師会のモットーである「和をもって尊しとなす」の精神のもと、大変和やかに会が進行していきました。

多くの先生方にご出席いただき、新年を迎え一年のスタートを切るにふさわしい華やかな会としていただきましたことに深く感謝いたします。ありがとうございました。

(モニター 藤田元英)



児島支部

児島支部旅行



児島支部では、1月28日(土)、29日(日)の1泊2日で鳥取県の皆生温泉へ支部旅行に行ってきました。

今年の鳥取県は、例年の3倍の積雪と報道されていたので少し不安もあったのですが、雪の影響を受けることなく、参加いただいた18名の先生方と共に親睦を深めて参りました。今回の支部旅行は、昨年6月頃に開催される予定でしたが、東日本大震災等で延期となっていたもの

であり、近場でこの時期(冬)であれば“山陰の松葉ガニを!”ということで、企画させていただきました。

1日目は、児島をお昼に出発し皆生温泉到着が夕方になるということもあり、観光などはせずホテルでゆっくりと寛いでいただくプランにしました。宿泊した華水亭は、お風呂が非常に充実しており、先生方も日頃の疲れをしっかりと癒されたのではないでしょか?しかし、なんと言ってもこの旅行の目玉は、山陰の贅沢なカニ会席料理です。宴会では、1人あたり2杯の蟹が使われた本当に豪華な料理が次から次へと出てきたのです。量の多さとその美味しさに少し太られた先生もいらっしゃるのでは!?!と心配しています。(笑)

2日目は、名産品などの買い物と出雲大社の参拝をしてきました。現在、出雲大社では平成18年より平成25年の5月まで、60年ぶりの御修造となる「平成の大遷宮」を行っており、御本殿は素屋根に覆われているため拝観することは出来なかったのですが、拝殿には御仮殿が用意されており、その御仮殿で参拝を行いました。もう少し旅行の時期が遅ければ「御本殿大屋根特別拝観」平成24年2月17日(金)～29日(水)〔13日間〕を見学出来たのですが、今回は、日程が合いませんでした。もしそれを見逃すと、もう生きているうちには見ることは出来ないのであろうかと、少々心残りです……。

今回の旅行を通して、先生方の親睦も深まり、少しでも児島支部の活力になってくれれば幸いです。来年、再来年と支部旅行は続いて行くと思いますが、1年間の児島支部の行事で、私が最も楽しみにしている1つであり、また参加させて頂き存分に楽しみたいと思います。

(細川寛司)

玉島支部

第4回 フッ素塗布で玉島っ子歯”っちぐー



平成23年10月23日(日)、玉島歯科医師会館にて、倉敷市、岡山県歯科衛生士会の協力を得て、上記事業を開催致しました。歯科衛生士会からは7名の精鋭に参加してもらいました。

今回の対象は、平成23年7月、8月、9月の1歳6ヶ月児歯科健康診査、及び3歳児健康診査対象児（玉島・船穂地区のみ）としました。また、玉島に3地区（長尾、玉島、乙島）ある子育て教室にも声をかけました。

当日は大勢の方が来場され大いに賑わいました。

受付を済ませた子供達は、歯科医による健診を受け、次に歯科衛生士による歯磨き教室、フッ素塗布、パネルシアターへと進み最後にバルーンアートの刀やぬいぐるみをもらい大満足で帰って行かれました。

歯磨き教室では、プレイマットの上に子供を寝かせ、お母さん方と歯科衛生士が膝をつき合わせ、お口の中のチェック。女性同士で、しかも子育て経験豊富な歯科衛生士を前に、お母さん方は安心してか、気兼ねなく熱心に質問をされていたのが印象的でした。石田元久会長の「この事業は岡山県歯科衛生士会の協力なくしては成り立たない」という言葉の意味を改めて再認識しました。

(モニター 佐藤嘉晃)



玉島支部

第5回 たましま歯と口の健康フェア



平成23年11月13日(日)、玉島歯科医師会館にて、上記事業を開催致しました。

当日は、天候もよく隣接する玉島支所にて玉島物産展も開催されており、高齢者の方から家族連れの方まで多くの方が来場されました。

会場では、「歯科検診」「お口の何でも相談」「岡山大学歯学部口腔外科学教室の先生による口腔癌検診」などが行われました。会場には、地域の幼稚園児の描いた可愛らしい歯の絵が展示され、楽しい雰囲気になりました。

すっかり地域に定着した感じがする健康フェアですが、毎回同じでは飽きられてしまいます。そこで、今回から駐車場に特設テントを張り、「石膏模型手作り体験コーナー」を作りました。これは子供たちに、アンパンマンなどの指人形を印象してもらい（自動練和器使用）、石膏をつぎ（バイブレーター使用）硬化後、ペイントまでしてもらおうというものです。ここでも、各医院の精鋭の歯科衛生士が子供たちのお手伝いに大健闘してくれました。見本用そしてプレゼント用にと、ホワイトボードに張り付けられたアンパンマン模型（川西先生が事前に300個作成）が子供たちの目を引き、テント前には長蛇の列、上手に模型が作れた子供は「もも丸くん」と記念撮影しました。子供たちが遊びながら、歯科材料や器具に触れ、少しでも歯科治療に親しみを持ってくれたならと思います。

これからもこのような事業を開催し、より地域に密着した情報を発信し、地域の口腔衛生向上に貢献していきます。

最後になりましたが、事業に協力して下さいました、岡山県歯科医師会、岡山大学口腔外科学教室、岡山県歯科衛生士会、倉敷市保健所、並びに玉島歯科医師会の先生方及び歯科衛生士の方々に感謝申し上げます。

(モニター 佐藤嘉晃)

「勝手にランキング」

倉敷支部 大山 明博

皆様、こんにちは。まだまだ寒い日もありますが如何お過ごしでしょうか？私は早くもこの4月に開業5年目を迎えることとなり、とうとうリレー随筆が回ってきてしまいました。内容は何でも良いみたいなので好きなことを書きたいと思います。興味がない方にとっては無駄なページとなってしまうことをお許し下さい。

今から20年前のこと、大学生になった私は盛岡の友達に誘われ岩手県にある雫石スキー場に行きました。県南育ちの私は雪などほとんど見たことなく、もちろんスキーは初心者でしたが、友達の『大丈夫だから』という言葉信じ、ゴンドラに乗り山頂まで行きました。雪景色に感動していたのもつかの間、いざスキー板をつけると滑るのはおろか立つことも出来なかったのです。地元の子供達に笑われながら山頂から麓までお尻で滑るという離れ業で、半日も掛けて降りてきました。そんな思いをした私ですが、なぜかスキーにハマってしまいました。東京に戻った私はすぐに道具を揃え、雪山にこもりました。早く上手になりたい一心で毎日朝から晩まで滑り続けました。2、3年するとある程度は滑れるようになり、今度はいろんなスキー場で滑ってみたいとなりました。北海道、東北、北関東、新潟、長野方面などの有名スキー場はほぼ制覇しました。さらに2、3年するとスキー場の外を滑ってみたいとなりました。地図で山の地形を調べ滑走禁止区域でも滑れるところを探し、プチ雪崩を起こしながらバックカントリー



スキーを楽しんでいました。ここで勝手ながら私が訪れた数あるスキー場の中からベスト3を発表したいと思います。

- 1位 ニセコスキー場（北海道）
- 2位 山形蔵王温泉スキー場（山形県）
- 3位 かぐらみつまた田代スキー場（新潟県）

北海道のニセコスキー場は今まで数回行きましたが、いつも雪質が良いので気持ちよく滑ることが出来、上手くなった気にさせてくれるスキー場です。食べ物もおいしく温泉もありますが、一つ難点は寒すぎることでしょうか。寒がりの方は止めておいた方がよいと思います。山形県の蔵王温泉スキー場で有名なのはアイスモンスターと言われている樹氷です。晴れた日に山頂から見る景色はまさに絶景です。樹氷の中を滑ることも出来ますがぶつかると固くて痛いのです。見た目はやわらかそうですがご注意を。あと乳白色の温泉も気持ち良く、美白効果があるみたいなので女性の方にはお勧めです。新潟県のかぐらみつまた田代スキー場は雪がよく降るので新雪に出会えるチャンスが多いです。パウダースキー、スノーボードを楽しみたい方にはかなりハイテンションになれるスキー場です。湯沢の街から少し離れており、苗場スキー場の隣にあるからなのか、いつも空いている点も高評価です。

というわけで、以上が私の個人的スキー場ランキングベスト3でした。長々と熱くて寒い話につきあって頂きありがとうございました。

次回は長谷川勲先生（岡山支部）をご紹介します。



訃

報



故 襦屋 一成 先生

享年86才（平成24年 1月23日ご逝去）

岡山市北区奉還町 2丁目10-7

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

1 月末日現在 正会員数1,038名

◎番号の変更

塩津比佐夫 正会員 岡山支部 P13
 [新] (診) FAX (086) 234-8565

◎死亡

襦屋 一成 正会員 岡山支部 P18

(P = 会員名簿のページ)

3 月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保12月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成22年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金 （4月分）

(2) 福祉共済負担金（4月分）

1月 会の動き

- | | | |
|-----|--|---|
| 4日 | 編集委員会 | 社会保険労務士と面会 |
| 5日 | 津山歯科医師会新年互礼会 | 日学歯 神戸市学校歯科医会学校保健大会 |
| 6日 | 女性歯科医会打合せ | 21日 岡山県警音楽隊「第18回定期演奏会ふれあいコンサート」 |
| 7日 | 社保 審査・検討小委員会
社保 検討委員会 | 中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員
合同会議 |
| 11日 | 公衆衛生部小委員会
三師会社会保険担当者合同協議会
岡山県歯科技工士国家試験委員会 | 「タバコフリー岡山」設立準備会 |
| 12日 | 理事会
編集委員会
中国四国厚生局岡山事務所と面会 | 22日 岡山県難聴者協会「歯科衛生」講座 |
| 13日 | 本会学院 三役会 | 23日 口腔ケア研修会準備打合せ
損保ジャパンと面会 |
| 14日 | 岡山県歯科衛生士会新年会
岡山県医師会新年祝賀会
赤磐支部新年会
玉島歯科医師会新年会 | 24日 編集委員会
中国地方社会保険医療協議会岡山部会
日学歯 制度委員会
本会学院 教務会議
本会学院 一般入試A日程合否判定委員会 |
| 16日 | 県警と打合せ | 25日 社保研修会
警察歯科医会打合せ |
| 17日 | 学術部正・副委員長会
支払基金幹事会
本会学院 ホームページ及びDVD編集 | 26日 理事会 |
| 18日 | 医療管理部正・副委員長会
広報・会館合同委員会
日学歯 三役会
日学歯 理事会 | 27日 学術部小委員会
日学歯 普及委員会
本会学院 第2回学院監査・監事会 |
| 19日 | 理事会
常務理事会
編集委員会
県医療推進課と面談 | 28日 成人の無料健診事業
玉野歯科医師会新年会 |
| | | 30日 支部・本会連絡協議会
役員報酬検討特別委員会
広報部取材 |
| | | 31日 新見市立矢神小学校第1回地域推進委員会
本会学院 職員会議 |

3月・4月 本会の予定

3月1日	理事会 編集委員会		診療報酬改定支部講習会（津山・赤磐 ・和気・浅口・勝英・真庭支部）
2日	厚生部共済事業部会監査委員会及び委 員会	26日	診療報酬改定支部講習会（岡山①・御津 ・倉敷・吉備支部）
3日	社保 審査・検討小委員会 社保 検討委員会	27日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会 診療報酬改定支部講習会（岡山②・児島 ・玉島・都窪・笠岡・小田・新見支部）
4日	和気支部総会 本会学院 第21回歯科衛生士国家試験	28日	国保組合 第70回通常組合会 診療報酬改定支部講習会（玉野・瀬戸内 ・井原・高梁支部）
6日	国保組合 第3回理事会	29日	理事会
7日	医療管理部小委員会		
8日	編集委員会 第170回日本歯科医師会代議員会 (~9日)	4月2日	編集委員会
10日	岡山県歯科衛生士会第12回理事会 本会学院 第52回卒業式	5日	理事会
12日	本会学院 教務会議	8日	眠れる 歯科衛生士リフレッシュセミナ ー(1)
13日	口腔ケア研修会「健康は健口から」 本会学院 ホームページ及びDVD編集	12日	理事会 編集委員会
14日	岡山県国民健康保険団体連合会理事会	15日	眠れる 歯科衛生士リフレッシュセミナ ー(2) 日本障害者歯科学会認定医・認定歯科 衛生士研修会
15日	理事会 編集委員会		平成24年度第3回中国地区障害者歯科 臨床研究会
16日	本会学院 職員会議	19日	理事会 編集委員会
17日	井原支部総会	25日	都道府県歯科医師会医療管理担当理事 連絡協議会及び歯科医師会立歯科衛生 士・歯科技工士養成施設連絡会
20日	岡山プライマリ・ケア学会第19回学術 大会		医療管理部正・副委員長会
21日	医療管理部正・副委員長会 日本学校歯科医会第80回総会	26日	理事会 編集委員会
22日	理事会 編集委員会		
23日	平成23年度岡山大学歯学部謝恩会		
25日	第161回定時代議員会 第128回定時総会		

3月・4月 支部の予定

- | | | | |
|-------|---|-------|------------------------|
| 3月 1日 | 津山支部定例会・定時総会 | | 倉敷支部社保講習会 |
| 2日 | 児島支部理事会
笠岡支部理事会 | | 吉備支部社保講習会 |
| 3日 | 児島支部総会 | 27日 | 岡山支部社保講習会② |
| 4日 | 和気支部総会 | | 児島支部社保講習会 |
| 8日 | 玉島支部役員会
赤磐支部役員会 | | 玉島支部社保講習会 |
| 9日 | 岡山支部第22回理事会 | | 都窪支部社保講習会 |
| 10日 | 笠岡歯科技工専門学校卒業式 | | 笠岡支部社保講習会 |
| 13日 | 新見支部理事会 | | 小田支部社保講習会 |
| 14日 | 瀬戸内支部支部会
吉備支部理事会 | 28日 | 津山支部理事会 |
| 15日 | 勝・英支部定例会 | | 玉野支部社保講習会 |
| 16日 | 倉敷支部理事会 | | 瀬戸内支部支部会，社保講習会 |
| 17日 | 岡山支部第3回定時代議員会，第105
回定時総会 | | 井原支部社保講習会 |
| 20日 | 岡山歯科技工専門学校第37回卒業式
都窪支部理事会 | 29日 | 玉島支部臨時総会 |
| 22日 | 倉敷支部定時総会 | 30日 | 都窪支部理事会 |
| 23日 | 岡山支部第23回理事会 | 4月 2日 | 岡山歯科技工専門学校入学式 |
| 25日 | 津山支部社保講習会
赤磐支部社保講習会
和気支部社保講習会
浅口支部社保講習会
勝・英支部社保講習会
真庭支部社保講習会 | 10日 | 新見支部理事会 |
| 26日 | 岡山支部社保講習会①
御津支部社保講習会 | 11日 | 真庭支部理事会 |
| | | 13日 | 岡山支部第24回理事会
都窪支部理事会 |
| | | 17日 | 小田支部勉強会 |
| | | 21日 | 都窪支部定時総会 |
| | | 26日 | 真庭支部総会 |
| | | 27日 | 岡山支部第25回理事会
倉敷支部理事会 |
| | | 28日 | 赤磐支部総会 |

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定
×印 閉館予定

3月	4日(日)	11日(日)	18日(日)	20日(火・祝)	25日(日)	
	○	×	×	×	○	
	10:00~13:30				10:00~14:00	
4月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	29日(日)	30日(月・祝)
	×	○	○	○	×	×
		10:00~15:30	10:00~15:30	10:00~12:00		

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

こちら編集室

中 「博愛」
村 慶男

東日本大震災という未曾有の大災害から1年経とうとしています。

しかし、その爪痕は大きく、復興にはまだまだ時間がかかりそうな気配です。これからも支援活動の継続は不可欠で、日本中で博愛の精神のもと、支援活動は続いています。この世界に誇れる日本人の博愛の精神と日本赤十字社の歴史には大きな関係があったことを知りました。

日本赤十字社の前身は、大給 恒と佐野 常民らが1877年の西南戦争時に熊本洋学校に設立した博愛社です。その精神は「敵味方の区別なく救護を行う」というものでしたが、政府にも一般兵士にも理解してもらえず、その活動は死者を出すぐらい困難なものだったようです。それでも献身的な活動は続けられ、すべての人を広く平等に愛する博愛の精神はしだいに日本人の心に浸透して、支援の輪も広がっていきました。初めはその精神に否定的だった赤十字国際委員会にもその存在は認められ、1886年ジュネーヴ条約に調印した政府の方針により、1887年日本赤十字社に改称されました。その後も磐梯山噴火で世界初の平時救援（それまでは戦時救援だけ）を行うなどすばらしい活動は続いています。驚くべきことは、その運営のほとんどが善意の寄付金で賄われていることです。現在、組織自体が大きくなりすぎて、機動性や融通性が低下している感じは否めませんが、その活動は称賛されるべきものでしょう。

これからも日本人の心に浸透した博愛の精神が失われることなく、救難、救護を初めとした社会貢献の活動が永続することを願って止みません。

タマキは診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。

 株式会社 **玉井歯科商店**

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松江店 〒690-0044 松江市浜乃木 2-4-27
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

日本の保険は、ジャパンが変える。

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時にお客さまを守る個人用自動車総合保険「ONE-Step」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分した新・海外旅行保険「off! (オフ)」など。あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。21世紀、日本の新しいライフスタイルに合った高品質の安心を力強く、ご提供します。



損保ジャパン

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 営業課
〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

SJ05-12524 (2006.3.1)

UCLA、北京大学口腔医学院、
 トルク大学をはじめ、誰もが
 世界のリーダー格と認める海外の大学と
 双方向交流を続ける、わたしたち朝日大学。
 短期留学制度を持つ大学は多くても
 交流大学からの学生の受け入れをも
 継続的に行っている歯科大学は、わずかです。
 「国際性豊かな歯科医師の育成」という
 私立大学としての「建学の精神」が、そこにあります。

また可能な限り低額に設定した学費も、やはり
 歯科医学を志す全ての若者にそのチャンスを、
 というフィロソフィーに基づいています。

3つの附属医療機関。
 358床を有する医科歯科総合病院(附属村上記念病院)。
 最先端の医療現場に直結し
 全身管理を学ぶ理想的な環境。
 鍛える。育てあげる。卒業後もサポートする生涯学習。
 真の知識と技術、そしてやさしい心を持つ歯科医師へ…

さあ、未来へ急ぎましょう。

2011年度から歯学部を改定(大幅減額)いたしました。

2012年度
 入試情報

大学入試センター試験利用入試(Ⅱ期)

試験日 **3/16** (本学個別試験)
 出願期間 **2/20 ~ 3/8** 試験場:本学

AO入試(Ⅲ期)

試験日 **3/24**
 出願期間 **3/1 ~ 3/22** 試験場:本学 大阪

Experience

 **朝日大学**
<http://www.asahi-u.ac.jp/>

 **歯学部**

朝日大学 学費減額

検索

 大学院歯学研究科  歯科衛生士専門学校

 附属病院  附属村上記念病院  PDI岐阜歯科診療所

FD: O120-O58-327

E-mail: nyuusi@alice.asahi-u.ac.jp

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

平成24年3月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡歯会報

3月号

通巻第七八二号

定価一〇〇円

編集人

中村 慶男

発行人

酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五(購読料は年会費に含まれる)

